

人権尊重啓発作品 入選作品展を開催します

市内の小・中学生が、友達や家族への思い、そしていのちの大切さなどについて考え、作成した人権に関する詩・標語・ポスターの入選作品を巡回展示します。
ぜひ、子どもたちのあたたかい思いにふれてください。

問 人権施策推進課 (☎65-6560)

- ★11月21日(木)～28日(木)
浅井文化ホール ホワイエ
- ★11月30日(土)～12月8日(日)
西友 長浜楽市店 赤い屋根の広場
- ★12月10日(火)～17日(火)
高月図書館 2階

▼タテのカギ
1 「ヤッホー!」
2 河川や道路脇にころがっている。
3 〇〇〇〇マンボウ航海記の作者は北〇〇〇。
4 やるときややる、休むときや休む。
5 自転車やバイクで遠方へ出かけること。
6 秘宝を巡って海賊たちが戦う人気アニメ。
7 子ども歌舞伎や富田人形も同じジャンルです。
8 病气やけがの時に使用します。ひょうたんから〇〇〇〇。
9 古いお寺のこと。〇〇巡礼」

1	ア	2	3	4	イ
		5	6		
7	8		ウ		9
10		エ	11	オ	
			12		カ
13	キ			14	ク
15			16	ケ	

応募・問合せ先

〒526-0031 八幡東町253番地4 大津地方法務局長浜支局内
長浜人権擁護委員協議会「人権クロスワードパズル係」あて (☎62-0565)

人権クロスワードパズルに挑戦!

12月4日～10日は「人権週間」です。クロスワードパズルに挑戦しながら、今一度人権について考えてみませんか。ア～ケを並びかえ、□にあてはまる言葉を作ってください。正解者の中から抽選で記念品(図書券)をお贈りします。

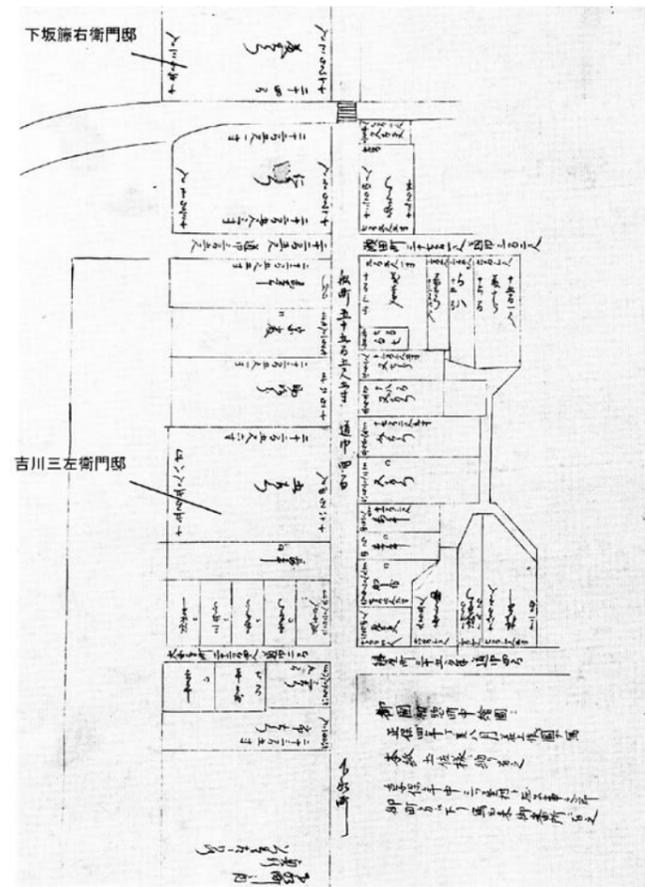
【応募締切】 12月10日(火) ※必着

ハガキに答えと、住所・氏名・年齢および人権についてのひと言を書き添えて、下記までお送りください。

【こたえ】 育てよう □□□□□□□□

▶ヨコのカギ

- 1 冬の風物詩、石〇〇〇〇
- 4 忘れないよう、手帳に記録
- 5 〴〵こぶた、ためき、きつね、ねこ・・・
- 7 守山～堅田間に架かっています。
- 10 ガス〇〇〇、電気〇〇〇
- 11 バス〇〇〇、近くにあると便利です。
- 12 桃〇〇3年、柿8年
- 13 美しいハーモニー聞かせます。
- 15 米原市には東洋一といわれる養殖場があります。
- 16 向こう三軒両隣



▲天保4年 長浜町絵図写(上船町附近)
町年寄吉川家旧蔵 『長浜町絵図の世界』より引用

今回の指定にかかる遺物は、この焼土層などから出土した大量の土器・陶磁器類の一部です。これらは土蔵などに納められていたらしく、完全な形に復元できたものがあります。

長浜町遺跡は、天正地震は、天正13年11月29日(西暦1586年1月18日)に発生した、国内における内陸型地震としては歴史上確認される最大級の地震で、長浜城下町は壊滅的な被害を受けました。特に下村藤右衛門邸跡の最下層の遺構面は、地面が波打ち、陥没し、それを覆うように厚い焼土層が堆積しており、長浜城下町が地震直後に火災にあったという記録(ルイス・フロイスによるインド管区長宛書簡)を裏付けています。

問 文化財保護センター
(☎64-0395)



▲出土した土器・陶磁器類の一部

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、445件ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

※平成25年4月1日現在

長浜市指定文化財 考古遺物 長浜町遺跡出土品 (元浜町)

平成25年3月29日指定

長浜町遺跡は、JR長浜駅の東側一帯に所在し、羽柴秀吉が整備した長浜城下町に始まる遺跡です。長浜町は四十九町、十組からなり、秀吉の命によって城下町を整備した町人衆のうち、組を代表する町年寄の十家は十人衆と呼ばれ、町政の担い手となりました。今回の指定にかかる遺物は、長浜十人衆に数えられていた下村藤右衛門と吉川三左衛門の邸宅跡調査の際に出土したものです。

これらの調査では、天正地震によって被害を受けたと思われる



▲長浜町遺跡 位置図

が多くあります。半分以上は、当時貴重であった中国や朝鮮からの輸入陶磁器であり、長浜十人衆の活動や経済力の一端を物語るものです。